

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼間部		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	生命倫理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 火曜2限	教室名	第4校舎401
担 当 教 員	丸山 めぐみ	実務経験と その関連資格	友愛会病院で言語聴覚士として勤務、成人(主に脳疾患等)の言語聴覚療法に携わる。			
《授業科目における学習内容》						
医療の現場における生命倫理の問題にはどのようなものがあるかを学ぶ。倫理4原則に基づき問題について自ら考える機会を通して、問題解決への道筋を知る。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト(筆記試験)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
随時参考資料を配布する。						
《授業外における学習方法》						
指定したテーマについてニュースや新聞記事を検索し、より多角的に問題を理解する。						
《履修に当たっての留意点》						
将来医療現場で働くには、生命についての倫理問題を主体的に考えることが求められる。日頃から新聞やニュースに関心を持ち、積極的に授業に参加することが大切である。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	生命倫理で扱うテーマを挙げることができる。 テーマにそって自ら考え、他者と話し合うことができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。	
		各コマにおける授業予定	生命倫理とは何か、どのようなテーマを扱うかを紹介する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	生命倫理で扱う専門用語を説明することができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。	
		各コマにおける授業予定	生命倫理を学ぶ上で必要な用語を説明する。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	生命倫理が医療現場で扱われるに至った歴史を理解することができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。	
		各コマにおける授業予定	世界で生じたこれまでの生命の倫理問題を紹介する。＜生命倫理の4原則＞＜生命倫理の4分割表＞			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通して、問題解決の方法をグループ内で話し合うことができる①	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。	
		各コマにおける授業予定	事例を通し、問題を抽出する。問題に対する自分の意見をまとめる、伝える。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通して、問題解決の方法をグループ内で話し合うことができる②	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。	
		各コマにおける授業予定	事例を通し、問題を抽出する。問題に対する自分の意見をまとめる、伝える。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	終末期医療について、日本でこれまでに起こった事件について知ることができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。
		各コマにおける授業予定	実際に起こった終末期医療に関する倫理問題を紹介する。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	アドバンス・ケア・プランニングについて知り、説明することができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	テーマについてのニュースや新聞記事を検索し、内容を把握する。
		各コマにおける授業予定	アドバンス・ケア・プランニングについて説明する。		
第8回	講義 形式	授業を通じての到達目標	B型肝炎訴訟について理解を深めることができる。	配布資料、パソコン プロジェクター	配布冊子に事前に目を通し、B型肝炎およびB型肝炎訴訟について知る。
		各コマにおける授業予定	B型肝炎訴訟に関わった当事者様および弁護士より、直接問題について説明する。		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			